

第 39 回 漢文教育研修会募集要項

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から、漢字・漢文教育にご理解を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、本学会では長きにわたって小学校、中学校及び高等学校等の先生方の教育活動や会員の方々の教養に資するために漢文教育研修会を企画し御好評をいただいてきましたが、本年も下記の内容で開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。この機会に、漢字・漢文をはじめ我が国と中国の文化全般にわたる知識と教養の摂取に、集中的に取り組まれては如何でしょうか。国語科の先生方をはじめ、一般の方々の御参加をお待ち申し上げます。

全国漢文教育学会

実 施 要 項

- 1 目 的・漢字・漢文及び我が国と中国の文化全般についての理解を深める。
 - ・小学校、中学校及び高等学校等における豊かな授業を展開する力を培う。

- 2 期 日 令和 5(2023)年 8 月 7 日(月)、8 日(火)、9 日(水)の 3 日間

- 3 場 所 湯島聖堂 斯文会館(講堂)
東京都文京区湯島 1 - 4 - 25
御茶の水駅(JR 総武線、中央線 地下鉄丸ノ内線)下車徒歩 2 分
新御茶の水駅(地下鉄千代田線)下車徒歩 2 分

- 4 受講料 会員 5000 円 非会員 10000 円
※今回の受講を機に本学会に御入会の場合は、会員扱いとなります。

- 5 定 員 50 名
※本年度も、感染予防対策を考慮して以前より少人数の募集となります。

- 6 主催・後援 全国漢文教育学会(主催) 文部科学省(後援・申請中)

- 7 申込期間 5 月 1 日(月) ~7 月 28 日(金)
※申し込み順に受付をし、定員となり次第締め切りとなります。

8 講座内容(講師名の敬称略)

	第1日目 8月7日(月)	第2日目 8月8日(火)	第3日目 8月9日(水)
第1限 10:00 ~12:00	中国における変身譚 —李徴はなぜ虎になれたのか— 山崎 藍 氏 (青山学院大学)	人名用漢字の変遷と 日本の社会 円満字二郎 氏 (漢和辞典編集者)	中国古代の宴会と酒 柿沼陽平 氏 (早稲田大学)
第2限 13:00 ~15:00	古代中国における 思想・学術の総括方法 渡邊 大 氏 (文教大学)	共通テスト「国語」 漢文の分析と指導 北澤紘一 氏 (代々木ゼミナール)	唐代女性詩人 薛濤の詩 詹 満江 氏 (杏林大学・本学会会長)
	受付開始・受講料納付 9:30 開講式 9:50~10:00	受付開始 9:45	受付開始 9:45 閉講式 15:05~15:15

9 受講までの流れ

(1)下記 URL から、または右の QR コードから申し込み用フォームに入り、必要事項をご記入ください。

<https://forms.gle/cKuNjioVbEDoDKY6>



(2)事務局より受講受付の確認通知が届きます。

(3)第1日目の開講式前に、会場受付にて現金で受講料を納付します。(1日目不参加の場合には、来場時に受付での納付となります。)

- ・申込後のキャンセルはできませんので予めご了承ください。
- ・研修会を機に本学会に御入会希望の方は当日受付にてお申し出ください。本年度からの御入会扱いとさせていただきます。(手続の詳細については受付時にお伝えします)
- ・会費に滞納がある場合は、既会員でも会員扱いとならない場合がありますのでご注意ください。

10 その他

(1)新型コロナウイルスの感染状況により対面実施が困難になった場合には中止とさせていただきます。その際には本学会ホームページでお知らせいたします。

(2)天災等による不測の事態が生じた場合は、当日でも講座を中止する場合があります。

(3)会場内でのマスク着用にご協力ください。発熱等体調不良の際には受講をお控えくださいようお願い申し上げます。

(4)講師の体調不良等により講座内容が変更になる場合があります。

(5)会場の都合により9時30分以前の御来場はご遠慮ください。

(6)昼食を御持参の場合は会場内の控室をご利用ください。その際は、黙食とゴミ類のお持ち帰りにご協力をお願いいたします。